

日本カザフスタン・ビジネスフォーラム

「カザフスタンの投資政策と地方における投資機会」のご案内

平成29年10月16日
(一社)ロシアNIS貿易会

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて当会は来る10月31日(火)、カザフスタンより対日ビジネス拡大を目的とした、中央・地方行政府代表、各種投資誘致機関、また多数の民間企業からなる総勢100名以上にもものぼる代表団が来日することを期に、下記の要領により東京において日本カザフスタン・ビジネスフォーラム「カザフスタンの投資政策と地方における投資機会」(以下、フォーラム)を開催します。

カザフスタンでは現在、投資誘致機関『カザフィンベスト』の設立をはじめ、投資政策の大転換が進められておりますが、その新機軸のひとつが地方への外国投資誘致です。今回の代表団には全国16の地方行政府のうち10の州・特別都市から副知事が参加、フォーラムにおいて各州の魅力を直接、ご参加の皆様にお伝えすることになっております。またフォーラムでは両国企業が二国間ビジネスの経験、あるいは新しい提案を行うセッション、さらには会議と平行し、カザフスタン企業とのB2B個別面談も実施致します。カザフスタン・ビジネスに関わる包括的な情報を獲得し、またカザフ側中央・政府要人、民間ビジネスマンとの交流をはかる貴重な機会となりますことから、皆様の奮ってのご参加を期待しております。

参加ご希望の方は、別添1フォーラム「プログラム」をご覧いただき、別添2の同「参加申込用紙」にご記入の上、**10月26日(木)**までに(一社)ロシアNIS貿易会宛にFAX(03-3555-1052)もしくはEメール(central-asia@rotobo.or.jp)にてお申込みください。

また B2B 参加ご希望の方は、別添3の「B2B 参加申込用紙」をご利用の上、**10月20日(金)**までに上記 FAX あるいは E メールアドレスへ、別途お申し込みください。B2B のみのお申し込みは承りません。なお、カザフ側企業の情報は、専用サイト(<http://www.jp-kz.org/conference/roadshow.html>)を開設し、随時ご提供してまいりますので、お申し込みの際、ご参照いただけますと幸いです。

以上、ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、何卒よろしくご検討のほど、お願い申し上げます。

敬具

記

- ◆日 時: 2017年10月31日(火)14:00~18:00
* 18:00~19:30 カザフスタン側主催レセプション(予定)
- ◆会 場: ホテル ニューオータニ ザ・メイン宴会場階 鶴・東の間
東京都千代田区紀尾井町4-1 TEL:03-3265-1111(代)
<http://www.newotani.co.jp/tokyo/info/access/index.html>
*カザフスタン側主催レセプションは、同ザ・メイン宴会場階 edo ROOMの予定です。
- ◆規 模: 日カ双方から総計300名の参加を予定。
- ◆主 催: 日本側; (一社)ロシアNIS貿易会、日本カザフスタン経済委員会
カザフスタン側; 在日本カザフスタン共和国大使館、国営企業「カザフィンベスト」
- ◆後 援: (独)日本貿易振興機構(ジェトロ)、日本商工会議所
- ◆参加費: 無料 / ◆プログラム: 別添1を参照 / ◆使用言語: 日本語、ロシア語(同時通訳)
- ◆カザフ側参加企業情報専用サイト: <http://www.jp-kz.org/conference/roadshow.html>
- ◆連絡先: (一社)ロシアNIS貿易会 担当: 輪島、原、片岡、森
TEL:03-3551-6218/6216 FAX:03-3555-1052 Email: central-asia@rotobo.or.jp

日本カザフスタン・ビジネスフォーラム
「カザフスタンの投資政策と地方における投資機会」(10月31日開催)
プログラム

平成29年10月10日現在

時間	プログラム
13:30-14:00	レジストレーション
14:00-14:10	【オープニング】 ◆日本側開会挨拶 矢島 浩一 日本カザフスタン経済委員会会長／丸紅(株)顧問(予定) ◆カザフスタン側開会挨拶 イェルラン・バウダルベク=コジャタエフ 在日本カザフスタン共和国特命全権大使
14:10-15:00	【セッション1: カザフスタンの投資政策と日本との経済関係発展の展望】 14:10-14:30 ◆基調報告「カザフスタンにおける投資政策の現状」(P) イェルラン・ハイロフ カザフスタン共和国投資・発展省次官(予定) 14:30-14:40 ◆報告「カザフインベスト～外国投資誘致のための新たなアプローチ」(P) マハット・カバシエフ 国営企業「カザフインベスト」総裁 14:40-14:50 ◆日本側コメント (調整中) 14:50-15:00 ◆質疑応答
15:00-15:30	コーヒープレイク／名刺交換
15:30-17:00	【セッション2: カザフスタンの地方における投資機会】 15:30-16:40 ◆各州・特別行政都市投資プレゼンテーション ◇アティラウ州: サギンディク・ルクパノフ 第一副知事 ◇アスタナ市: マリカ・ベクトウロヴァ 副市長 ◇アルマトィ州: ジェニス・トウヤコフ 副知事 ◇キジルオルダ州: エヴゲニー・キム 副知事 ◇アクトベ州: カイラト・ベケノフ 副知事 ◇マンギスタウ州: ベクムラト・ジュスポフ 副知事 ◇西カザフスタン州: イーゴリ・ステホフ 副知事 ◇カラガンダ州: アルマス・アイダロフ 副知事 ◇アクモラ州: ヴァシーリー・クリロフ 副知事 ◇ジャンピル州: チムール・ジャンケ 副知事 ◇コスタナイ州: メールジャン・ムイルザリエフ 副知事 16:40-17:00 ◆質疑応答
17:00-17:10	休憩
17:10-18:00	【セッション3: 日本・カザフスタン間ビジネスの実例～実績、そして新しい試み】 ※両国企業によるプレゼンテーション(報告者調整中)
18:00-19:30	カザフスタン側主催レセプション(予定) / 会場: edo ROOM

※会議に平行して、別室においてカザフスタン企業とのB2B個別面談を実施する予定です。

締切:2017年10月26日(木)(必着)

(別添 2)

送付先:FAX:03-3555-1052またはE-mail: central-asia@rotobo.or.jp

(一社)ロシアNIS貿易会宛 担当:輪島、原、片岡、森

日本カザフスタン・ビジネスフォーラム「カザフスタンの投資政策と地方における投資機会」 参加申込用紙

1. 申込者氏名・所属情報			
(1) 申込者氏名		英文表記	
(2) 勤務先名称			
英文表記			
(3) 所属部署			
英文表記			
(4) 役職		英文表記	
(5) 勤務先住所	〒		
(6) 勤務先TEL		(7) 勤務先FAX	
(8) E-mail			
2. プログラム関連			
(1) セッション3において報告を希望されますか? ※報告の機会には限りがありますので、ご希望の方は速やかに、事務局までお申し出ください。追って事務局よりご連絡申し上げます。	① 希望する ② 希望しない →①の場合、ご希望のタイトルあるいはテーマを以下にご記入ください。		
(2) フォーラム当日 (B2B) あるいは滞在日程中に、カザフスタン代表団参加者との個別面談を希望されますか? ※カザフ側代表団は、11/2 (木) まで日本に滞在します。 ※いずれの場合もご関心のある方は、10/20 (金) までのお申し込みをお願い致します。 ※カザフ側企業情報については、追って専用ウェブサイト http://www.jp-kz.org/conference/roads_how.html でご案内いたします。	①面談を希望しない。 ②フォーラム当日の面談 (B2B) を希望する →お手数ながら別添3の申込書で別途お申し込みください。 ③フォーラム当日以外、代表団滞在中の面談を希望する →担当者ご連絡先と、希望する面談者を以下にご記入ください。追って在日カザフスタン大使館よりご連絡申し上げます。 ◆ご連絡先: ◆希望面談する者:		

※個人情報の取扱には十分注意し、当案件以外の目的では使用いたしません。

※お二方以上ご参加の場合、本紙をコピーの上、お一人ずつご記入、ご返送ください。

締切: 2017年10月20日(金)(必着)

送付先: FAX: 03-3555-1052またはE-mail: central-asia@rotobo.or.jp
(一社)ロシアNIS貿易会宛 担当: 輪島、原、片岡、森日本カザフスタン・ビジネスフォーラム「カザフスタンの投資政策と地方における投資機会」
B2B参加申込用紙 (その1)

1. 申込者氏名情報			
氏名			
勤務先および所属部署			
電話		Email	
2. 希望面談先 (10/10時点)			
※希望面談先に○をつけてお示しください(複数選択可)。調整後、事務局より結果をご連絡いたします。			
	企業名	来日している代表者	面談希望の有無 希望する相手先に○をつけてください。
投資誘致・地方開発関連政府・公共機関			
1	国営会社「カザフインベスト」	M. R. カバシェフ総裁	
2	国営会社 SPK「サルリアルカ」(カラガンダ州)	A. N. クサイノフ第一副会長	
3	国営会社 SPK「Oral」(西カザフスタン州)	Ye. T. パルタエフ会長	
4	T00「アルマトィ市インダストリアル・ゾーン」	A. M. ブルリバエフ社長	
5	A0 SPK「Tobol」	R. K. ケマロヴァ第一副会長	
6	A0 国営会社 SPK「シムケント」	A. T. アルダジャロフ会長	
鉱業・冶金分野			
7	A0「カズゲオロギヤ」	B. S. ハムジン取締役・主任地質学者	
8	T00「Stal Treyd」(アスタナ市)(金属圧延製品サプライヤー)	A. A. アルインガジン社長	
9	T00「Severny Katpar」(カラガンダ市)	F. P. モロゾフ社長	
10	A0「国営鉱山会社『Tau-Ken Samruk』」	A. P. カリエフ主任投資マネージャー	
11	T00「カザフミス」	Ye. オスパノフ・テクニカルディレクター	
12	T00「ダラ・マイニング」	R. M. アディロフ社長代理	
13	A0「コスタナイ・ミネラルズ」	Ye. S. ニルホジャエフ会長	
機械製造			
14	T00「KMK Investment」(アルマトィ市)	K. P. ポリスキー社長	
15	T00「Multi-plant Equipment」(北カザフスタン州)	T. A. トクムハムベトフ社長	
16	A0「Agromash Holding」	O. V. ツオイ会長	
17	「Tokyo Rope Almaty」	R. T. タウフィコフ会長	
18	T00「Batys Sert」	Zh. M. アウベケロフ社長	
19	T00「NSS」	I. Sh. アクドラシェフ社長	
エネルギー			
20	A0「電力開発・エネルギー効率研究所」	B. A. スマグロフ所長	
製薬・医療			
21	T00「合弁会社カズミヤ」(ジャンピル州)	O. Zh. アブデシヨフ社長	
22	タラズ市医療センター「Meyirim」	O. K. マイダノフ営業部長	

※ご関心のある企業が記載されている用紙のみご返送ください。複数枚の場合は、各用紙に必ず連絡先をご記載ください。

締切:2017年10月20日(金)(必着)

送付先:FAX:03-3555-1052またはE-mail: central-asia@rotobo.or.jp

(一社)ロシアNIS貿易会宛 担当:輪島、原、片岡、森

**日本カザフスタン・ビジネスフォーラム「カザフスタンの投資政策と地方における投資機会」
B2B参加申込用紙 (その2)**

1. 申込者氏名情報			
氏名			
勤務先および所属部署			
電話		Email	
2. 希望面談先 (10/10 時点)			
※希望面談先に○をつけてお示しください(複数選択可)。調整後、事務局より結果をご連絡いたします。			
	企業名	来日している代表者	面談希望の有無 希望する相手先に○をつけてください。
農エコンプレクス			
23	貿易産業会社「TENGRİ HOLDING」(穀類貯蔵・倉庫)	B. N. イスマグロフ代表	
24	T00「Deloitte TSF」(カズアグロ社のプロジェクト)	D. タスブラトヴァ・ファイナンスコンサルタント局パートナー	
25	T00「IZEKEN」	R. T. クシェコヴァ社長	
26	「スタン・ホールディング」(農作・牧畜・医療・貿易)	M. K. クサイノフ社長	
化学			
27	T00「United Chemical Company」	M. S. ウセノフ取締役	
28	T00「Metallogamma」(アルモ珪酸塩マイクロスフェア製造)	M. S. セラリノフ社長	
29	T00「Topan Chemical Industries」(西カザフスタン州)(化学製品製造)	G. ジュマリエフ社長	
30	T00「Atyrau Kolik」	Ye. T. ユスポフ社長	
31	(ロシア企業)000「InEnergzhi」(アティラウ)	N. ドウイシナリエフ社長顧問	
インフラ			
32	「カズモルトランスフロート」(マンギスタウ州)(海運)	M. K. オルマノフ社長	
33	T00「Altyn Kuryk」(マンギスタウ州)	K. S. アブドラフマン・フィナンシャルディレクター	
34	「Autodom」グループ(アルマトイ市)(オートセンター)	F. A. マフムドフ会長	
IT			
35	「ORBI Prime」(アルマトイ市)(スマートグラス)	A. A. スランチン オペレーションディレクター	
36	「Jaybox」(アルマトイ)(音声制御プロジェクトPC)	Ye. K. カブディルマナトフ・プロジェクト開発者	
37	A0「アルマトイ開発センター」	R. G. サギンバザロフ プロジェクトマネジャー	
建設、建材			
38	T00「カザフスタン合板会社」(北カザフスタン州)(木材加工)	N. イェルジギト社長	
39	T00「SHEBERBUILD」(建材製造・鉄筋コンクリート製品製造)	O. S. スレイメノフ社長	
環境			
40	T00「環境技術能力センター」(パヴロダル州)	A. Zh. オミルベク社長	
41	T00「療養所『松林』」(コスタナイ州)	D. A. アウバキロフ社長	
42	「Qazaq National Product」	A. Ye. ウパベコフ営業部長	
43	T00「NPO Defectoskopiya」	B. Ye. アルドンガロフ社長	

※ご関心のある企業が記載されている用紙のみご返送ください。複数枚の場合は、各用紙に必ず連絡先をご記載ください。